



石橋小学校教育目標

「ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子」

校長室だより

文責：須藤克己

令和4年2月1日

目指す
児童像

- ◇勉強の好きな子
- ◇心の優しい子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子

「学校教育へのアンケート」お世話になりました。

学校教育に対するアンケートへのご協力ありがとうございました。項目別の結果を先月配布いたしましたので、ここでは今年度も「ベスト3」「ワースト3」という形で報告いたします。これらの評価を真摯に受け止め、良い所はさらに伸ばし、いたらなかった所は改善が図れるよう努めて参ります。

アンケート結果の特色



児 童

〔※前年度は参考〕 評価4（そう思う）と評価3（ややそう思う）の合計の割合 〔単位は%〕

項 目	児童（422名）への質問内容 〔18設問〕	本年度	前年度
ベスト 1	石橋小は、活気があり明るく生き生きとした雰囲気ですか。	95.7	97.4
" 2	石橋小は、家庭に必要な連絡やお知らせをしていますか。	95.2	96.2
" 3	石橋小の先生は、わかりやすく授業を教えてくださいますか。	94.7	96.2
ワースト 1	あなたは授業中に進んで話し合ったり発表したりしていますか。	61.2	73.9
" 2	あなたは、図書館や家の本をよく読んでいますか。	65.1	71.0
" 3	テレビやゲームの時間を決め、守っていますか。	73.0	74.8
" 3	あなたは、先生に悩み事などを相談しやすいですか。	73.0	

ベスト3の項目は昨年度と比較してほぼ同じですが、ワーストの項目が昨年度より下がってしまいました。コロナ禍のため、話し合い活動やグループ協議が制限されていることが影響しているかもしれませんが、発表の機会がありますので、改善を目指します。読書の項目はさらに低くなってしまい、その時間が動画やゲームにとらていないか心配です。学校では読書の楽しさを味わえるような指導をさらに心がけますので、ご家庭でもメディアの使い方について約束の再確認をお願いします。先生に悩み事を相談しにくいと感じている児童が残念なことに多かったので、なぜ相談しにくいのかを考えながら、子供たちにとって身近な信頼される教師を目指していきたいと思います。

保 護 者

〔※前年度は参考〕 評価4（そう思う）と評価3（ややそう思う）の合計の割合 〔単位は%〕

項 目	保護者（422名 ※兄弟姉妹一人ずつ）への質問内容 〔18設問〕	本年度	前年度
ベスト 1	学校は、お子さんへの交通安全や校内の安全に配慮している。	96.0	94.0
" 2	学校は、活気があり明るくいきいきとした雰囲気である。	93.9	93.0
" 3	お子さんは、明るく楽しく学校生活を送っている。	92.5	95.7
ワースト 1	お子さんは、図書館や家の本をよく読んでいる。	48.0	48.9
" 2	お子さんは、テレビやゲームの時間を決め、守っている。	57.1	67.2
" 3	本校の児童は、元気なあいさつができています。	66.1	

安心で明るく楽しい学校は学校教育の基盤になるものだと認識しています。この項目が高くなっているのはほっとしましたが、昨年度より若干下がってしまっている項目もありますので、さらに楽しい学校づくりを目指したいと思います。読書、テレビ・ゲーム、あいさつの項目は、今年度も大きな課題となってしまいました。これらの項目では、保護者と児童の認識に差があり、児童の方が16～17ポイント高くなっています。これは、まだできていないのに、ある程度できていると思っている子が1/5近くいることを意味します。これらのことも指導のポイントにしていきたいと思います。しかし、読書やあいさつは注意されてやるのでは本来の成果は得られません。進んで自らできるような指導を繰り返し行っていきたいと思います。

学校評価結果を受けて、学校評議員委員会で協議しました。

1月25日に学校運営協議会が開催され、今年度の学校評価結果を受けて協議を行いました。その中から、特に課題となっている「あいさつ」「ゲーム」「読書」に関するものの一部を紹介します。

- ・あいさつ週間をつくって、みんなで交代でイベント的に行って意識を高めては・・・
- ・大人からあいさつすれば子供は返してくるので、大人が進んであいさつしましょう。
- ・ゲームをやった記録をとらせ、振り返れるようにしてはどうか・・・
- ・ゲームは子供と保護者でアンケート結果に差があるので、家庭での話合いが必要である。
- ・「親が子供に読ませたい本」というのを書いてもらって紹介するのも、効果があるのでは・・・

そして、これらの項目は、特に学校と家庭の連携が必要であるという結論に至りました。学校でもさらに指導していきますので、ご家庭でもご協力お願いします。

学校保健給食委員会開催・・・学校におけるオミクロン株への対応

1月20日に学校医、学校薬剤師の先生方にご参加いただき、学校保健給食委員会を開催しました。定期健康診断の結果や食育における本校の健康課題とその対策について学校側から説明した後、学校医の先生方と意見交換を行いました。内容はほとんどがオミクロン株に関するものでした。学校医である佐藤先生の指導助言を一部紹介します。「保健だより」にも掲載しますので、そちらもお読みになってください。

オミクロン株は感染拡大のペースが非常に速いことが特徴で、感染経路は「マイクロ飛沫」と呼ばれる室内で漂う小さな飛沫です。感染には、環境のウイルスの密度と、その環境に滞在する時間が問題となります。教室は密度が高く授業中の滞在時間も長くなるため、もしも感染者が出ると感染しやすい環境となります。そのため、学校へウイルスを持ち込まないために、体調不良者は学校を休む、家族が体調不良でPCR検査を受けた場合には、児童もPCR検査の結果が出るまでは学校へ登校しないことが必要です。また、定期的な換気も大切です。

感染に注意していても、誰でも感染してしまう可能性があります。感染した人が悪者にならないよう、思いやり、いたわりの心を持つようお願いします。

父親クラブの皆さんに、なわ跳びの練習台を作っていただきました。

1月15日に、父親クラブの方々、子供たちのためになわ跳びの練習台を作ってくださいました。寒い中、土曜日にもかかわらず、ありがとうございました。きっと、この練習台で多くの子が、跳べることになることでしょう。

石橋小では、父親クラブを随時募集しています。ご都合の付く時にご参加いただければ幸いです。お電話お待ちしております。窓口：教頭 TEL 52-1131



【お知らせ】・・・感謝いたします



新型コロナ感染症対策として、各種団体から寄付をいただいております。ありがとうございました。

- ・JA共済連・・・消毒液5リットル、石けん120個
- ・下野市社会福祉協議会・・・タオル20本、洗濯洗剤1袋

また、下野市がウイルス対策として、学校の施設の共有部分（手すり、スイッチ、特別教室机等）を無光触媒でコーティングしていただきます。（3月上旬）これにより、コーティングした部分のアルコール消毒は必要なくなります。ありがとうございます。